

消費者へのアンケート

1. あなたご自身についてお伺いします。該当するものに☑の印を入れてください。

- ・性別 男性 女性
 ・年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代以上
 ・職業 会社員 自営業 主婦/主夫 学生 無職
その他()

・環境に関する業務やボランティア活動等の経験がありますか。

経験がある

→(環境関連の会社勤務・経営、 企業の環境関連部門に所属、 環境教育に従事、
ボランティア活動等、 その他()) / 複数選択可

経験がない

・環境に関する教育を受けた経験がありますか。

経験がある →(小学校、中学校、高校、大学、その他()) / 複数選択可

経験がない

・環境に関心がありますか。

関心がある やや関心がある 余りない 全くない

2. 以下の表示(ラベル)を見たことがありますか。 / 複数選択可

①エコリーフ



②カーボンフットプリント(CFP)



③エコマーク



④海のエコラベル



⑤グリーンマーク



⑥省エネマーク



3. 定量型環境ラベルを知っていますか？

定量型環境ラベルとは、上記①エコリーフや②CFPのように、環境負荷(温室効果ガスなど)を数字で公開するラベル(タイプⅢラベル)を指します。その数字が優れているかどうかの判断は読み手に委ねられています。これに対して、③エコマークのようなラベル(タイプⅠラベル)は、一定の環境基準に合格していることを示しており、定性的な環境ラベルとなっています。

知っている

→・タイプⅢラベル(上記①、②)とタイプⅠラベル(上記③)との違いを理解していますか
よく理解している 概ね理解している
余り理解していない まったく理解していない

知らない

4. 定量型環境ラベルを市場で見た事がありますか？

ある→具体的にはどのような製品(商品)ですか？()

ない

5. 定量型環境ラベルの必要性についてどのように思われますか？

- 必要性を感じる、 やや必要性を感じる、 余り必要性を感じない、 必要性を感じない
 その他()

→ 必要性を感じる(ややを含む)理由／複数選択可

- 定量的な環境負荷を知ることは重要だから
 より環境負荷の低い商品を選ぶことができるから
 その他()

→ 必要性を感じない(余りを含む)理由／複数選択可

- 定量的な環境負荷を知るだけでは環境負荷の低減につながらないから
 定量的な情報だけではその商品が環境に良いものなのかわからないから
 その他()

6. 定量型環境ラベルを商品選択にあたり参考にしたいと思えますか？

- 参考にする、 やや参考にする、 余り参考にしない、 参考にしない
 その他()

→ 参考にする(ややを含む)理由／複数選択可

- 定量的な環境負荷を知ることは重要だから
 より環境負荷の低い商品を選ぶことができるから
 環境に配慮している姿勢が伝わってくるから
 その他()

→ 参考にしない(余りを含む)理由／複数選択可

- 定量的な情報だけではその商品が環境に良いものなのかわからないから
 環境情報以外の要素(ブランド・価格・機能等・デザイン)を重視するため
 その他()

7. 類似商品(機能等が同じ)の場合、定量型環境ラベルが付いている商品を優先的に購入しますか？

- 多少高くても購入したい、 同じ価格なら購入したい、 優先的には購入しない
 その他()

8. 上記2. のような多様な環境ラベルの存在についてどのように感じますか？

様々な情報を商品選択に利用できるので良いことである

- 今後の対応 現状維持、 ラベルの種類を増やしていく、 表示商品を増やしていく
 その他() / 複数選択可

ラベルの種類が多すぎて理解できない

- 今後の対策 類似ラベルを整理統合(削減)することで消費者に分かり易いものに変えていく。
 定量的な数字が優れているかどうか消費者に分かり易い表示(グレーディング)に改める。
 表示商品を増やして活性化することで、消費者の認知度を高める。
 環境ラベルに関する教育や広報活動に力を入れていく。
 その他() / 複数選択可

その他()

以上 ご協力ありがとうございました